

～東京税理士会認定研修～

「事業承継相談事例」

～持株会社から事業承継税制まで古典的手法から先端手法までの税務リスク検証～
を開催しました

平成29年11月24日（水）於：スクワール麹町 3階 錦華

TKC東京5会（東・東京会、東京都心会、東京中央会、城北東京会、西東京山梨会）では、東京税理士会より認定をいただき、年間10回の研修会の開催を予定しております。
（本研修は東京中央会が担当）

平成29年度第4回目の研修を、11月24日（金）に伊藤俊一氏を講師にお迎えし、「事業承継相談事例～持株会社から事業承継税制まで古典的手法から先端手法までの税務リスク検証～」と題して開催し、167名（当会は32名）の税理士が参加しました。

テーマ：事業承継相談事例

～持株会社から事業承継税制まで古典的手法から先端手法までの
税務リスク検証～講師：伊藤 俊一 氏
（税理士）

聴きどころ：

- ｜事業承継のための組織再編スキーム
- ◇ 持株会社方式
 - ・株式移転方式／・会社分割方式／・新設法人資金調達方式
 - ・持株会社の税務リスク
- ◇ 一般社団法人方式：
 - 「自社株」をオーナーの相続財産から永遠に切り離す
 - ・各ステップにおけるリスクの検証事項
- ◇ 持株会社（合同会社）・一般社団法人・合名会社・合資会社の選択に関する一般論
 - ｜事業承継税制：具体的にどんな場面で使えるのか？
 - ｜事業承継信託：現行法上実行してもよいものは？
 - ｜100%グループ内の資産の移転方法についての留意点
 - ｜グループ法人税制における寄付金節税スキーム
 - ｜受益権分離型信託の典型スキームとその税務リスク
 - ｜グループ法人税制のはずしの留意事項
- ◇ 種類株式・属人株・持株会社スキーム
- ◇ 総則6項発動をされないポイントは？
- ◇ 配当還元方式を最大限に活用したスキームの問題点



伊藤 俊一 氏

司会：芋月章二会員
（東京中央会）